

★三菱化学グループのPlastics Solution★

プラスチックメールニュース

第41号 (1/1/2007)
<http://www1.plastics-net.com/>

新年おめでとうございます。
本年もプラスチック関連の新しい情報を発信致します。
引き続きご愛読の程、よろしくお願い申し上げます。

【INDEX】

- 1. トピックス：【産総研、プラスチック難燃化の新技術を開発】
【植物由来プラスチックの動向】
【欧州の新化学品規制REACH成立】
- 2. 先端技術・研究：【極性基導入を精密制御した機能性PPの合成】
- 3. 技術情報：【ニーズに応じた自動車部品用熱可塑性エラストマーの開発】
- 4. 商品情報：【ゴーセナール】日本合成化学工業（株）
【エクセロイ摺動グレード】テクノポリマー（株）
【リンクロン（シラン架橋性樹脂）】三菱化学（株）
- 5. Plastics-net.comサイト活用講座
【My Page機能のご紹介！】

◆1◇トピックス

【産総研、プラスチック難燃化の新技術を開発】

産業技術総合研究所は、リンを高分子骨格に直接導入する技術を開発し、僅かなリンの導入でも、ほぼ半永久的に耐燃性を持たせることに成功しました。リンが安定な結合により導入されるため、従来のリン系難燃剤の加水分解や環境への放出などの課題が解決されると期待されています。

<http://unit.aist.go.jp/isc/ci/organization/orgreact/orgreact.html>

【植物由来プラスチックの動向】

最近では、生分解性特性と言うよりも非枯渇資源からのプラスチックという意味で注目されています。植物由来プラスチックについて、包装用などの用途について紹介しております。

<http://www1.plastics-net.com/topics/index51.html>

【欧州の新化学品規制REACH成立】

欧州の新化学品規制法案REACHが成立し、2007年6月から段階的に実施される予定になっています。発ガン性、残留・蓄積性など安全面で非常に懸念の高い物質や新規物質について、少量であっても関連する安全情報を添えて、認可を求めることが必要になっています。

◆ 2 ◇ 先端技術・研究

【極性基導入を精密制御した機能性PPの合成】

化学技術戦略推進機構の精密高分子技術集中共同研究体では、石原氏を中心にポリプロピレン（PP）に極性基を精密に制御して導入する試みが行われています。PPとしての規則性を保持したまま、EPDMのような架橋部位を持つ材料が試作されており、塗装、印刷、接着などの多くの分野への応用が期待されています。

http://www1.plastics-net.com/mail_news/0701/41_01.html

[出典：コンバーテック 2006年4月号]
(株)加工技術研究会の許諾済

◆ 3 ◇ 技術情報

【ニーズに応じた自動車部品用熱可塑性エラストマーの開発】
(アプコ(株) 広田 保史)

成形加工性、軽量化、リサイクル性などの観点から、自動車部品材料として使用が多くなっている熱可塑性エラストマーについて、自動車外装材および内装材用途の開発状況について詳しく紹介してあります。

http://www1.plastics-net.com/mail_news/0701/41_02.html

[出典：JETI 2006年2月号]
(株)ジェティ及び著者の許諾済

◆ 4 ◇ 商品情報

【ゴーセナール】（日本合成化学工業株式会社）

ゴーセナールは、優れた特徴を持ったアニオン性PVOHです。水に対する溶解性が優れ、デンプンなどの水溶性高分子との相溶性も良好で、バリアー性にも優れており、紙加工剤、合板用接着剤、モルタル用混和剤、繊維糊剤等にお使い頂けます。

http://www.gohsenol.com/doc/spcl/spcl_01/spcl_04.shtml

【エクセロイ摺動グレード】（テクノポリマー株式会社）

エクセロイは、優れた耐熱性や機械的特性を示すABSとポリカーボネイトとの複合樹脂で、その摺動グレードには、標準、高摺動タイプ等があり、自動車部品、弱電部品等に幅広く使用されています。

<http://www.techpo.co.jp/jp/seihin/seihin.html>

【リンクロン（シラン架橋性樹脂）】（三菱化学株式会社）

耐熱性や耐クリープ性を大幅に改善、向上させたシラン架橋性樹脂です。成型品を温水中に浸漬あるいは高温高湿の雰囲気さらす等、水と接触

させることで架橋が可能のため、汎用成形機で成形が可能であり、電線被覆材、給湯管、自動車部品などの幅広い用途にお使い頂けます。

<http://www.mcc-spd.com/product/linklon/linklon.html>

◆ 5◇Plastics-net.comサイト活用講座
「My Page機能のご紹介！」

【サイト内の必要な情報を、すぐに見たい！！】

Plastics-net.comでは、サイト内の必要な情報を保存しておけるMy Page機能を提供しております。サイト内の情報を保存したい時には、「My Pageに登録する」タグを押して頂ければ、その情報は、あなたのMy Pageに登録されます。「My Page機能」のご活用により、業務を効率的に進める事が出来ます。

「My Page」ボタンを押せば、いつでも登録した欲しい情報にアクセス出来、登録した情報は50件まで保存できます。My Page機能には、この他に、最新トピックス3件の表示も可能です。なお、My Page機能のご利用には、サイトへの登録が必要ですので、まだ登録されていない方は、登録の手続きをお願い致します。

<http://www1.plastics-net.com/>

●メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら
< <mailto:mm-start@plastics-net.com> >

※メーラーが立ち上がりませんので、そのまま送信して下さい。

●メールニュースの配信停止は
< <mailto:mm-stop@plastics-net.com> >
までお願いいたします。

●メールアドレスの変更について
メールアドレスの変更は、プラスチックサイトに登録された方のみ可能です。トップページから「My Page」をクリックし、[メールアドレスの変更]をお選びください。
< http://www1.plastics-net.com/php/mypage/u_list_mypage.php >
登録されていない方は、下記宛てに直接ご連絡ください。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレート営業推進部

お問い合わせ：

< <mailto:3701608@cc.m-kagaku.co.jp> >

※お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書きください。

COPYRIGHT (C) 2003

mitsubishi chemical corporation

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。
